

地域と考えるミネベアのCSR

当社が本社を置く長野県北佐久郡御代田町で、
地域の方々にご参加いただいたのステークホルダー・ダイアログを開催しました。
まず、ミネベアの業務内容や環境に対する取り組みなどについてあらためてご説明。
それに続くダイアログでは、参加者からさまざまな質問や要望が寄せられました。

ダイアログ参加者一覧

御代田町	町長	茂木 祐司 氏
御代田町議会	副議長	笹沢 武 氏
御代田町	教育委員長	上原 貴夫 氏
御代田町	副町長	内堀 豊彦 氏
御代田町区長会	会長(塩野区長)	金沢 正 氏
NPO法人あさまハイランドスポーツクラブ	理事長	土屋 美喜子 氏
御代田町	教育長	高山 佐喜男 氏
御代田中学校	校長	児玉 尚也 氏
御代田北小学校	校長	浅地 廣久 氏
御代田南小学校	校長	小林 正一 氏
御代田町区長会	副会長(平和台区長)	佐々木 慶 氏
御代田町区長会	副会長(向原区長)	徳吉 正博 氏
御代田町体育協会	会長	尾台 栄一 氏
株式会社八十二銀行	御代田支店 支店長	綿貫 昇 氏
御代田町議会	町民建設経済委員長	古越 弘 氏

御代田町商工会	会長	柏木 昭憲 氏
御代田町観光協会	会長	桜井 勝彦 氏
御代田町	総務課長	清水 成信 氏
御代田町	町民課長	尾台 清注 氏
御代田町	産業経済課長	飯塚 守 氏
御代田町	建設課長	荻原 浩 氏
御代田町	企画財政課長補佐	荻原 春樹 氏
ミネベア株式会社	取締役 専務執行役員 HDDモーター製造本部 本部長	小林 英一 氏
ミネベア株式会社	常務執行役員 財務・コンプライアンス推進部門担当	今仲 政幸 氏
ミネベア株式会社	施設部 部長	清水 一成 氏
ミネベア株式会社	軽井沢人事総務部 統括課長	織茂 靖行 氏
ミネベア株式会社	グループ環境管理部 統括課長	小野山 雅之 氏
ミネベア株式会社	CSR推進室 室長	石河 正樹 氏
ミネベア株式会社	CSR推進室	小林 秀紀 氏
株式会社クレンジン	CSRコンサルタント	水上 武彦 氏

※参加者の役職は開催時のもの(2012年10月25日)

はじめに

小林(英) 弊社は、この御代田町で操業を開始して今年で50年になります。この間、無事に操業を続けてこられたのは、ひとえに地元の皆様のご支援のたまものです。本日は、日頃からお世話になっている皆様のお話を伺い、今後の弊社の活動に生かしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



ミネベア 小林(英)

税や固定資産税などの町税は、町内の大手企業7社が全体の13%を占めており、中でも御社にはそのうちの3割を納めていただいています。

当町の人口は約1万5,000人ですが、現在、2万人を目標に人口増加を図り、経済面も含めた地域全体の活性化につなげようという「2万人公園都市構想」を進めています。御社の従業員の方々にも、新たに住居を購入したり、借りたりする際にはぜひ御代田町を選択していただきたい。そのために、御社の社内報などを通じて、「住んでみたい町」としての御代田町の情報を発信する機会をぜひいただければと思います。



御代田町町長 茂木氏

町と一体となった地域の活性化

茂木氏 御代田町は、地元企業の皆様による長年の地域貢献の恩恵を受けて発展してきた町です。ここ数年、町民

織茂 現在、御代田町にある当社の独身寮には約200名、社宅には約50世帯が入居しています。社内規定によって、

独身者は12年、それ以外は15年を期限に寮や社宅を出なくてはならないことになっていますので、そうした従業員に町の魅力をPRできるよう協力していきたいですね。町での催し物に関するポスターなども時々いただきますので、積極的に工場内の食堂などに掲示するようにしたいと思います。

今仲 社内報は半年ごとに発行しています。担当部署は広報室なのですが、CSRに関する情報を毎回掲載していることもあり、CSR推進室も責任部署として、そうした町に関する情報発信についてしっかりと協議していきます。

内堀氏 当町は、生活環境はもちろん福祉、教育などの分野でも、周辺自治体のどこにも負けない優れた政策を実施していますし、近隣地域よりも土地価格も安い。そうしたことをぜひPRいただきたいですね。

綿貫氏 同時に、御社の事業や製品についても、もっとご紹介いただく機会があってもいいのではないのでしょうか。



八十二銀行 綿貫氏

これだけの世界的な企業のマザー工場が1963年からあるということは町民の誇りですし、町における存在感も非常に大きい。ただ、「すごい会社だ」と思っただけでは、具体的に何がすごいのか、というところから町民も多い

ように感じます。例えば御社の製品を町の玄関口である御代田駅などで展示してアピールすれば、外から来た人たちも見るでしょうし、地域の子どもたちも「ボーイングの部品を作っているんだ、すごい」などと感じて、また将来この町で、ミネベアで働きたいということにもなるのではないのでしょうか。

今仲 わたしどもの製品について町民の方に知っていただくのに、それは非常に有効ですね。駅は、しなの鉄道株式会社様の施設ですので、町の方に間に入っていていただけて検討したいと思います。

綿貫氏 また、御社の工場には東京からだけでなく、世界中からお客様や協力会社、また営業の方などもお見えになると思いますので、その際にはぜひ地元の飲食店などを利用していただければと思います。それから、御代田町にはお蕎麦や葉野菜など、素晴らしい地元食材もたくさんありますから、それを社員食堂などでも積極的に活用いただけるとありがたいなと。

織茂 おっしゃるとおり、毎日30～50名の関係者が工場を訪れます。受付の所などに町内の食堂マップなどを置いて、必要なときにはすぐに地元のお店を紹介できるようにしたいですね。



ミネベア 織茂

小林(英) 社員食堂については、運営は外部の企業に委託していますので、近いうちにその委託先と話をしてみます。工場内で使用する雑貨なども含め、

地元で調達できるものはすべて調達できないか、検討していきたいと思っています。

笹沢氏 製品に用いる部品などについても、地域で外注していただけるととてもありがたいです。御社の場合は、部品も自社工場で作っておられるケースが多いのかもしれませんが、御代田町だけでなく佐久市、小諸市なども含め、周辺地域に外注先の企業は今、どのくらいあるのでしょうか？

小林(英) 大きい外注先はあまりないのですが、小規模なところはかなりの数があります。会社としても、積極的に外注を行っていく方針になっております。

工場での環境管理について



御代田町議会 笹沢氏

笹沢氏 また、先ほどご説明いただいた工場での環境管理についても一点お聞きしたいのですが、佐久水道企業団のデータを見ると、工場での水の使用量が大きく減っているようですね。井戸などを利用されているのでしょうか？

清水 以前は井戸水をくみ上げて使っていたのですが、やはり地盤沈下などの問題があるということで、現在は使っていません。代わりに、飲み水以外の水は、敷地内で出てきている湧き水を利用しています。この湧き水は、1日1,000トンほどの量があって、そのままにしておくと、豪雨のときに近隣の住宅にまであふれていって迷惑をかけるということもありましたので、数年前にそうした再利用の仕組みをつくりました。



ミネベア 清水

今仲 日本政策投資銀行が、環境管理に優れた企業を格付けする「環境格付」評価をやっているのですが、そこでわが社も2012年、最高ランクのAランク評価をいただきました。民間企業の中でこの評価を取得できる場所はそれほど数はありませんから、環境に対してはしっかりと取り組みができていると自負しています。

知識や経験を生かした「出前授業」



御代田町教育委員長
上原氏

上原氏 わたしは町の教育委員長をしていますが、その立場からすると、御社のような大きい会社は、知識や技能という点でも宝の山に見えます。その「宝」をさらに地域に対して開いていただく、例えば従業員の方がお持ちの知識や技能、経験を、「出前授業」のような形で子どもたちに伝えていただくようなことはできないでしょうか。

小林(英) 出前授業というと、具体的にはどのようなものをイメージされているのですか？

上原氏 例えば、中学校で科学講座を開くとか…。

児玉氏 御社の製品であるペアリングが世の中のいろいろなところで使われているんだよ、という話をするだけでも、技術に関する意識は高まりますよね。

あと、過去に御社にも「職業学習」ということで、中学校での授業にご協力いただいたことがあります。[「今、社会で必要とされるのはどんな力を持った人なのか」というようなこと。今こういうことが求められているから、そのために、中学、高校では何をすればいいのか。そうした、将来の夢につながる話を子どもたちにしていただけるといいなと思います。

茂木氏 わたし自身も、ミネベアの皆さんのお話をお聞きますと、いつもとても刺激を受けるし、視野が広がるんです。世界が広いというか、国際的戦略を持って、非常にダイナミックな、スケールの大きい仕事をされているんだなと感じる。子どもたちにとっても、そうした世界観を感じることは、とても大きな学びになると思います。



御代田中学校 児玉氏

小林(英) そういった話ができる人材は、社内にたくさんいると思います。ぜひ町の教育関係の方とお話をさせていただいて、実現させていきたいし、皆さんからも「こういう話を聞きたい」と投げかけていただきたいですね。中学校だけでなく、小学校も含めて何ができるのかを検討したいと思います。

上原氏 ちなみに、現在御社では、こういった人材を採用したいと考えておられるのでしょうか？

小林(英) その年によって変わってきますね。今年は製造力を強化しようという年は、製造に携われる方を重点的に採用しますし、5年後10年後に向けて研究開発に力を入れようというときは、どうしても大卒の方の採用が多くなります。

大学生対象のインターンシッププログラム

土屋氏 教育のお話が出ましたが、でも、「世界のミネベア」と言われる素晴らしい会社が御代田町にあるんだということを、地元の小学生、中学生にもっと知ってもらう機会をつくっていただけるといいなと思います。

小林(英) 小学生や中学生を対象にした、定期的な工場見学の機会などは近い将来やっていきたいですね。工場の中を見ていただいて、その後お茶でも飲みながらいろいろな話ができる、というような。そういう機会を重ねていくことが重要だと思います。

土屋氏 また、わたしは大学生の子どもを持つ母親でもあります。その立場から、グローバルに事業を展開されている御社には、ぜひ御代田町出身の大学生を対象にしたインターンシッププログラムの開催をお願いしたいのですが…。

織茂 インターンシップについては、軽井沢工場ではこれまであまり実施しておらず、今年初めて、御代田町出身の方というわけではありませんが大学院生の受け入れをさせていただきました。もちろん、当社について知ってもらうという意味でも非常に重要な取り組みだと思っていますし、拡充していかなければならないと考えています。

ただその半面、気軽にやれるものではないなとの思い



NPO法人あさまハイレランドスポーツクラブ
土屋氏

もあります。大学によっては正式に授業の科目として単位認定しているところもありますし、ただ来てもらって何かしてもらえばいい、というのでは学生さんに対しても失礼ですよね。インターンシップ期間の最後には何らかのプレゼンテーションをしていただくとか、きっちりとしたプログラムを組んで、学生さんにとっても、いい経験になるような形で実施したいと思います。

対話を通じた信頼関係の構築を

内堀氏 御社にはこれまで、地域の環境保全についてもさまざまな形でご協力をいただけてきました。敷地内への桜の木の植樹や歩道内の花壇の手入れなど、周囲の景観形成へのご尽力に心から感謝しています。

また、2002年3月には、町内大林地区の景観形成協定が締結されましたが、御社にはそれに基づいて設置された景観形成委員会の会長職を2年間にわたって務めていただくなど、景観形成と魅力あるまちづくりに向けてのけん引役を担っていただきました。今後も引き続き、ご協力をお願いできればと思います。

金沢氏 その意味でも、今回こうした形で、御社とわたしたちも町の人間とのコミュニケーションの機会をいただけたことは非常にありがたいと思います。



御代田町区長会
金沢氏

ただ、企業があることによって住民が増えること自体は非常にいいことなのですが、一方でそれは、外から来る人たちが増えるということでもあります。結果として自動車の交通量が増えて、本通りではなく裏道をスピードを出して抜けていったりと、危険な運転をする車があるなどの問題も出てきています。

できれば、こういった会を定期的に関いていただいて、そうした問題を共有したりもしながら、地域とのつながりをつくっていただければと思います。

織茂 車の運転に関するご指摘については、大変申し訳なく感じています。既にご指摘を受けて対応を進めている



御代田町副町長
内堀氏



製品紹介の様子

部分もあるのですが、まだ不十分なところもあるかと思いますが、改善を進めていきます。

そうしたことを含めて、対話を通じて地域の方々との信頼関係を築いていけるよう、いっそう努力していきたいと思っています。

小林(英) やはり、テーマは何でもよいので、定期的に顔を合わせて話す機会を持つべきですね。例えば年に2回の会を定例にするというのはどうでしょうか。

上原氏 年に2回なら、春と秋でどうでしょう。4月から始めるという形にも合いますし。

小林(英) では、今後は4月と10月にこうした会を開催するということで決めてしましましょう。もちろん1回2回で終わるのではなく、ずっと続けていくことが大事ですね。

今仲 それは、CSRの観点からも非常に素晴らしいことだと思います。CSRの担当者も、ぜひ同席させていただきたいですね。

おわりに

今仲 今日は、貴重なご意見をたくさん賜りまして、誠にありがとうございました。弊社では、「五つの心得」と呼ばれる経営の基本方針を掲げていますが、その一つにも「地域社会に歓迎されなければならない」というものがあります。今日いただいたご意見を参考にしながら、CSR経営をさらに発展させまして、地域の皆様方からもより親しまれる企業として成長していきたい。そして、御代田町の方々と車の両輪のような形で、頑張っていきたいと思っています。



ミネベア 今仲